

# ルコナック<sup>®</sup>爪外用液5%の使い方

監修

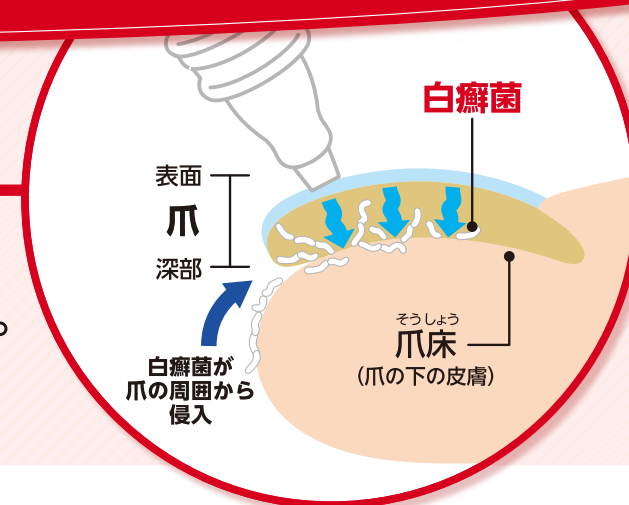
東京医科大学 皮膚科学分野 主任教授

原田 和俊先生



## ルコナック<sup>®</sup>とは

ルコナック<sup>®</sup>は、爪の表面から浸透し、  
爪の中やその下の皮膚に感染した白癬菌<sup>はくせんきん</sup>を殺菌するお薬です。  
爪全体にお薬を塗ります。



## ルコナック<sup>®</sup>の使い方

### 初回 開封時のみ

開封時は、キャップをしたまま“トントン”と叩いた後、  
容器を下向きにして振り、薬液をフェルト部分\*にしみ込ませましょう。

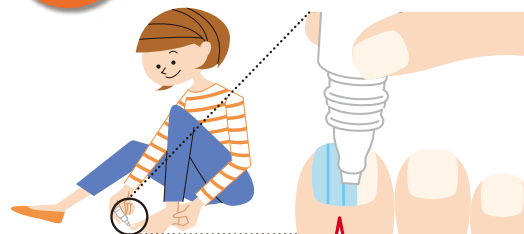


\*2回目からはこの操作は不要です。

STEP

1

1日1回、爪全体に塗りましょう。



マーカで爪にラインを引くようなイメージです。

### Check!

使用前:患部を清潔に  
してください。

※薬液が出にくい場合は開封時と  
同じ操作を行ってください。

※先端のフェルト部分は、強く押し  
込まないでください。

※爪と指の間にも薬液が行きわたる  
ように塗りましょう。

STEP

2

薬液が皮膚についた場合は  
爪の周りをふき取ります。

※塗り終わったら、キャップをしめ、立てた状態で  
保管してください。



### ご使用中の注意

ルコナック<sup>®</sup>を塗った爪や  
爪の周囲に下記のような  
症状があらわれることが  
あります。

- ▶ 皮膚の乾燥
- ▶ 湿疹
- ▶ 刺激感(ピリピリ感)
- ▶ 赤み
- ▶ かゆみ

気になる症状があらわれた  
場合は医師または薬剤師に  
ご相談ください。

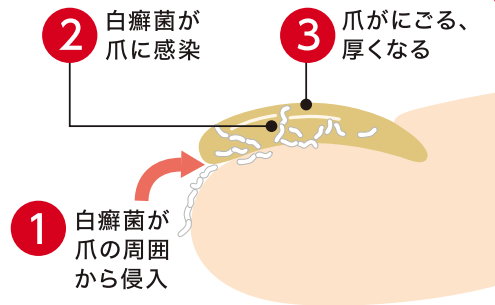
使用時の注意点については、お薬を受け取るときに医師または薬剤師がお渡しする「ルコナック<sup>®</sup>爪外用液5%をご使用される患者さんへ」をご確認ください。

# 爪水虫(爪白癬)について

監修 東京医科大学 皮膚科学分野 主任教授  
原田 和俊先生

## 爪水虫(爪白癬)とは

爪の水虫は、手や足に感染した白癬菌が爪の周囲から侵入し、爪に感染が起こる病気です。爪に混濁や肥厚がみられますが、かゆみや痛みがあらわれることはほとんどありません。



## 爪水虫の治療

- 白癬菌が治療により殺菌されても、一旦変色、変形した爪は元には戻りません。爪が健康な状態に改善するには、新しい爪に生え変わる必要があります。
- 見た目には症状が落ち着いていても、白癬菌は潜伏している可能性があります。自己判断で治療をやめたりせず、医師の指示に従いましょう。

### 爪の生え変わりのイメージ図



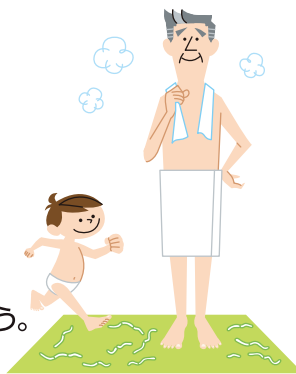
※爪の成長には個人差があります。



爪が生え変わるには1年～1年半かかると言われています。また、年齢やどの爪かによって爪の伸びる速さが異なります。

## 生活上の注意

- 足を清潔にするように心がけましょう。
- 爪の水虫を放置しておく、足の水虫をくりかえしたり、一緒に住んでいるご家族にもうつす可能性があります。
- 足などに水虫がある方は、再感染防止のため、足や体のほかの部位の水虫も一緒に治しましょう。(足などの水虫には別のお薬が処方されます)



健康な爪になるまでは時間を要しますが、しっかり治療しましょう。

